

資料 2

平成 24 年 2 月 27 日

岡山市がん対策推進委員会

たばこ対策について

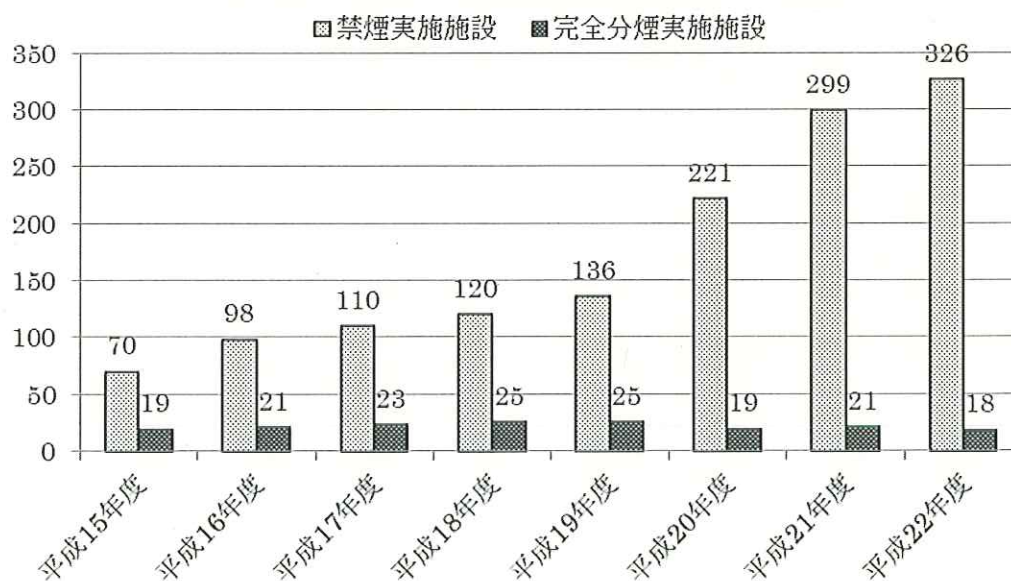
○ 岡山市美しいまちづくり，快適なまちづくり条例

路上喫煙制限区域及び路上喫煙制限特別区域内においての路上喫煙制限

○ 健康市民おかやま 21 での取組

- ・ 愛育委員会で禁煙紙芝居や禁煙キルト等を作成し、保育園・幼稚園・小中高等学校でたばこの害や禁煙の大切さを伝えた。
- ・ たばこ対策のために研修会を実施した。(学校・病院・公共施設関係者・企業等)
- ・ 各地区のイベント等で唾液タール検査(喫煙による肺の汚れを調べる)を実施し、たばこの害を伝えた。
- ・ 禁煙外来実施医療機関の情報提供を行った。(市ホームページなど)
- ・ 飲食店への禁煙・分煙推奨を行った。
- ・ たばこ対策は広域的な取組みが欠かせないことから、岡山県が実施している「禁煙・完全分煙実施施設」の認定事業を広めた。
(平成 22 年度末登録数 禁煙実施施設：326 件 完全分煙実施施設：18 件)
- ・ 新成人に配付する冊子「20 歳のパスポート」の中にたばこの害について記載し配布した。

禁煙・完全分煙実施施設数の推移



岡山市こころの健康センターにおける飲酒対策

1. 背景

2003 年の全国調査ではわが国には約 80 万人のアルコール依存症者がいるとされており、また、多量飲酒者(1 日に純アルコール 60 グラム以上摂取)はおよそ 860 万人と推計されている。WHO によれば世界中で年間 180 万人がアルコールを原因として死亡している。

アルコールによる影響は、肝硬変のみならず食道がんや口腔がんとの関連もあるとされている。また、本人の身体的問題だけではなく、うつ病など精神科疾患を併発していることが多く、自殺の問題とも関連が深いと言われている。

本市におけるアルコール依存症対策として、「依存症専門相談」を定期的に開設していたが、それだけでなく本市の依存症関連問題およびそれに対する社会資源・医療資源などの全体的な実態を把握すること、把握した実態に即した長期的な戦略を立てること、長期的な戦略に沿った短期的・中期的な取り組みを始めること、などが精神保健福祉センターとして果たすべき役割だと考え、以下に掲げる基本目標に沿った取り組みを推進する。

2. 基本目標

- 正しい知識の普及や依存症予防のための取り組みの推進
- 早期発見・早期予防による重症化予防対策の充実
- 依存症治療及び再発防止と社会復帰支援の充実
- 施策推進体制の整備

3. 重点課題

- (1) 働き盛り層の習慣飲酒者に対する早期介入及び重症化予防対策
- (2) 依存症治療の動機付けや治療介入を円滑に行うためのネットワークシステムの構築
- (3) アルコールを中心とした各種依存症患者及び家族等に対する支援の充実

4. 取り組み

【平成 21 年度実績】

① 依存症専門相談の設置

精神科医等による相談窓口を設置し、依存症患者及びその家族等の相談に応じる。

- ・アルコール 42 人(実) 46 人(延)
- ・薬物 6 人(実) 6 人(延)
- ・その他(ギャンブル・買物等) 8 人(実・延)

② 職域依存症対策推進モデル事業

職域における習慣飲酒者が長期の飲酒習慣後にアルコール依存症に移行することを予防するための介入プログラムを作成しその効果を検証する。また、その事前調査として職域におけるアルコール関連問題の実態調査を実施する。

○職域依存症対策実態調査

職域におけるアルコール関連問題対策の実施状況や職域保健担当者の意識について把握するため、市内に所在する事業場約 2,000 社に対しアンケート調査を実施した。その結果、職域におけるアルコール関連問題対策への認識と取り組みは不十分であると考えられた。

【平成 22 年度実績】

① 依存症専門相談

- ・アルコール 53人(実) 105人(延)
- ・薬物 4人(実) 8人(延)
- ・その他(ギャンブル・買物等) 14人(実・延)

② 職域依存症対策推進モデル事業

○「地域依存症対策推進モデル事業」施行方針の策定

職域依存症対策推進モデル事業を効果的に推進するため、「地域依存症対策推進モデル事業」施行方針を作成する。

○常習飲酒者の飲酒習慣への介入プログラム「おいしくお酒を飲むための教室」の作成・実施

- ・初期介入プログラム 7ヵ所8回、356人
- ・継続介入プログラム 2回、16人
- ・人材育成研修 1回、20人

【平成23年度】

① 依存症専門相談

② 職域依存症対策推進モデル事業

○常習飲酒者の飲酒習慣への介入プログラム「おいしくお酒を飲むための教室」の継続実施及びプログラム効果の検証

③ 一般医療機関・アルコール専門病院ネットワーク化事業

一般医療機関とアルコール専門病院の連携により、アルコール依存症が疑われる患者への早期治療介入を行うとともに、依存症治療のネットワークシステムを構築する。

5. 依存症対策推進事業計画

年 度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
「地域依存症対策推進モデル事業」施行方針		策定	事業の推進					
依存症対策推進計画					策定	計画の推進		
職域依存症対策		職域依存症対策推進モデル事業の推進						
ネットワーク整備			一般医療機関・アルコール専門病院ネットワーク化事業					
相談窓口の設置			依存症専門相談の設置					

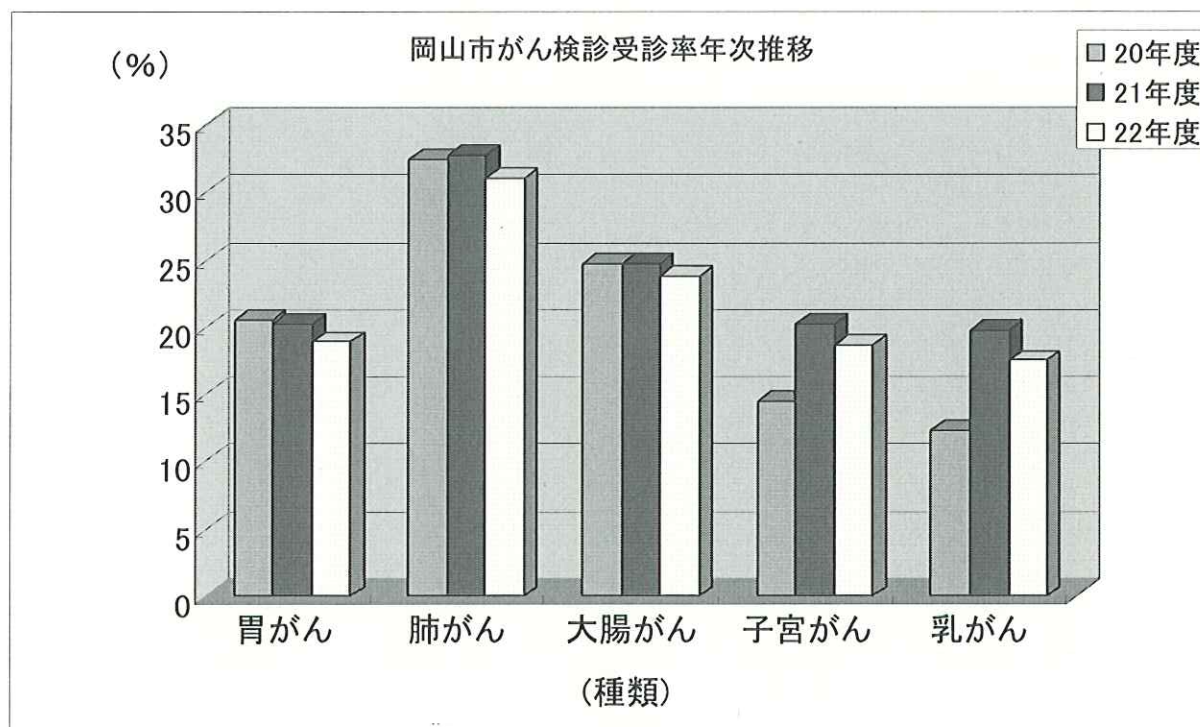
平成23年度がん検診一覧

この表の年齢は、平成24年4月1日現在の年齢です。

健診の種類	内 容	自己負担金	対 象 者
胃 が ん	胃部レントゲン撮影	医療機関… 3,200円 集団健診… 1,000円	40歳以上の方 (S47.4.1以前生まれの方)
肺 が ん	胸部レントゲン撮影 必要な人に「たん」の検査	X線 900円 X線+「たん」の検査 2,000円 集団健診…無料	
大腸がん	便潜血反応検査	1,100円	
子宮がん	視診,内診 頸部細胞診	頸部 2,100円	20歳以上の女性 (H4.4.1以前生まれの方) (30～65歳は毎年受診可。20歳代と66歳以上は偶数年齢のみですが、前年度未受診の方は奇数年齢でも受診可)
乳 が ん	①視触診のみ	①視触診 800円	①30歳以上の女性 (S57.4.1以前生まれの方)
	②視触診とマンモグラフィ (乳房レントゲン撮影) 併用	②マンモグラフィ併用 2,500円	②40～65歳の偶数年齢の女性。ただし前年度未受診の方は奇数年齢でも受診可
前立腺がん	血液検査	900円	50歳以上の男性 (S37.4.1以前生まれの方)
肝 炎 ウイルス	肝炎ウイルス検査 (B型・C型)	特定健診等と 同時実施… 1,300円 個別実施… 2,000円	40歳の方、41歳以上で今まで肝炎ウイルス検査をしたことがない方 等

【 がん検診受診率 】

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
平成20年度	20.5%	32.5%	24.7%	14.5%	12.3%
平成21年度	20.2%	32.8%	24.7%	20.2%	19.7%
平成22年度	18.9%	31.0%	23.8%	18.6%	17.5%



【 肝炎抗体検査 】

平成22年度

節目検査	年齢(歳)	受診者数				C型のみ					B型		C型陽性率(%)
		総人数	C+B型	C型のみ	B型のみ	高力価	抗原検査陽性	核酸増幅陽性	核酸増幅陰性	陰性	陽性	陰性	
	40	92	92	0	0	0	0	0	0	92	1	91	0.00
節目外検査	年齢(歳)	受診者数				C型のみ					B型		C型陽性率(%)
		総人数	C+B型	C型のみ	B型のみ	高力価	抗原検査陽性	核酸増幅陽性	核酸増幅陰性	陰性	陽性	陰性	
	40	196	195	0	1	0	0	0	2	193	0	196	0.00
	50	261	252	6	3	0	0	0	5	253	2	253	0.00
	60	521	512	5	4	2	1	0	7	507	8	508	0.58
	70～	911	898	1	12	9	1	5	14	870	11	899	1.67
	合計	1,889	1,857	12	20	11	2	5	28	1,823	21	1,856	0.96
合 計		1,981	1,949	12	20	11	2	5	28	1,915	22	1,947	0.92

平成23年度「岡山市がん対策推進条例」施行にともなう
がん予防及び早期発見の推進について

【行政からの働きかけ】

- * 「働く世代への大腸がん検診推進事業」の実施
 - ・ 41歳以上61歳までの5歳きざみを対象に無料クーポン券を送付
- * 対象者を絞った受診勧奨はがきの送付
 - ・ 女性を中心に対象者を見直し受診勧奨はがきを送付
- * 「けんしんガイド」の内容充実と各戸配布
 - ・ アンケート結果を基に内容の充実を図る
 - ・ 愛育委員による訪問配布、受診の声かけを実施
- * がん検診啓発イベントの実施
 - ・ 駅前広場で啓発チラシを配布および保健師による簡単な健康チェックを実施（6/15）
- * イベント会場での啓発活動
 - ・ コンベックス岡山で開催されるイベント時に愛育委員が乳がん・子宮がん検診受診啓発チラシを配布（6/18・19）

【地域との連携】

- * 愛育委員協議会でがんについての研修
 - ・ 「がん医療と緩和医療」と題し会長研修会を実施（4/27）
 - ・ 各地域会長会で計画的に実施
 - ・ 学区・地区の住民への直接啓発
 - ・ 情報誌「ai」による受診啓発の広報
- * 栄養改善協議会で受診勧奨
- * おやこクラブで受診勧奨
- * 婦人会会長定例会で受診勧奨
 - ・ 職員によるがん検診の重要性を説明（5/11）

【職域との連携】

- * 保険者と連携したがん検診のPR
 - ・ 国保年金課と連携し国保加入者に受診勧奨チラシを配布（6/15）
- * 企業や職能団体と連携した受診勧奨啓発
 - ・ 理美容組合岡山支部講習会での講演（5/9、9/5）
- * 健康出前講座による企業等への啓発
 - ・ 企業からの依頼を受け健康に関する講演を行うとともに受診勧奨を実施
- * 協定書を取り交わした岡山市がん検診受診率向上プロジェクト推進企業グループと協賛
 - ・ 「受診しない不安から受診して万全の備えに」をスローガンにシンフォニーホールでチャリティコンサートを実施（10/12）
 - ・ 市役所1階市民ホールで「がんを知る展」（パネル展）を実施（8/23・24）

【医療機関等との連携】

- * 医療機関向けに作成したリーフレットの配布
 - ・ 検診勧奨を積極的に行うかかりつけ医の増加を目指しリーフレットを作成し配布
- * 訪問看護ステーションとの合同研修
 - ・ 在宅療養を推進するための研修会を開催

がんの教育・普及啓発について

対象

・ 医療関係者に対して

・ がん患者に対して
・ がん患者の家族に
 対して

・ 成人に対して

・ 児童・生徒に対して

目的

・ 医療水準の向上
・ 医療の均てん化
・ 患者支援技術の向上
・ 関係機関連携推進
・ 健康教育実施者の養成
・ がんの正しい知識
・ 不安の軽減
・ 主体的な治療
・ QOLの向上
・ がんの正しい知識
・ がんの予防
・ がん検診の必要性、受診勧奨
・ がんになった時の備え
・ 命の教育

実施者

・ 医療関係者
・ 行政
・ 患者会
・ マスコミ
・ 市民団体
 NPO

・ 行政
・ 学校(教員)
・ 医療関係者
・ 患者会
・ 企業
・ 市民団体
 NPO
・ 家庭

周知

・ 市広報
・ ホームページ
・ パンフレット
・ イベント(がんを
 知る展)
・ 駅前キャンペーン
・ マスコミ
新聞
テレビ
ラジオ
・ インターネット
・ 雑誌

何を目的
にがんの
教育・普
及啓発を
行うのか

目的達成
のために
は誰が健
康教育を
担うのが
よいのか

健康教育
の実施者
への教育
の課題

地域のがんサロン・患者会へお気軽に
お出かけ・ご相談ください。

(地域がんサロン
たんぽぽカフェ)

Tel 086-273-9347

毎月第4水曜日
午後2時～3時

(がんの患者と
家族のためのクラブ
「並木ひろば」)

Tel 090-4140-2500

毎週土曜日(除第5土曜日)
午後1時30分～3時30分

(がん患者や家族が
明るく生きること
願う会
「がん患者交流会
笑う会」)

Tel 086-255-0001
Fax 086-255-0445

乳がん
患者会

(あけぼの
岡山)

Tel 086-254-5953

乳がん
患者会

(QOL“輪唱”
岡山アンダンテ)

Tel 086-462-0933

乳がん体験
支援者の会

(QOL“輪唱”
岡山テイクハート)

Tel 090-7375-9583

岡山
造血細胞移植
患者会

(きぼう)

Tel 086-239-3825

人工肛門・
人口膀胱保持者の会
(社団法人オストミー協会)

(岡山県支部)

Tel 086-425-0103

咽頭摘出により
声を失った方への第2の
声の発声教室です

(新声会)

Tel・Fax 086-277-7236

岡山市・岡山市がん対策推進委員会

(金吾亭) 岡山県がんセンター

患者会は、
あなたの気持ちによりそって
もまを一緒に考えます

明日を拓く
～いかに生きるか～

がん相談窓口(がん相談支援センター)

がん患者やご家族の療養生活における相談が無料で受けられます。

岡山大学病院 総合患者支援センター 086-235-7744 (直通) 月～金 8:30～17:00	岡山済生会総合病院 がん相談支援センター 086-252-2211 (内線 2130) 月～金 9:00～16:00	総合病院岡山赤十字病院 がん相談支援センター 086-222-8827 (直通) 予約受付: 月～金 9:00～12:00 相談: 月～金 9:00～16:00	岡山医療センター がん相談支援センター 086-294-9911 (内線 8076) 月～金 9:00～17:00
倉敷中央病院 がん相談支援室 086-422-5063 (直通) 月～金 9:00～15:00	川崎医科大学附属病院 がん専門相談センター 086-462-1111 (内線 22616) 月～金 9:00～16:00 土 9:00～11:30	岡山中央病院 がん相談支援センター 0868-21-8111 (内線 3831) 月～金 9:00～17:00 土 9:00～13:00	



岡山市がん相談等のお問合せ 岡山市保健所 TEL 086-803-1263